

ヨハネの第三の書

一 長老、書を愛するガイオ、わが眞をもて愛する者に贈る。

二 愛する者よ、我なんぢが靈魂の榮ゆるごとく汝すべての事に榮え、かつ健かならんことを祈る。三 兄弟

四 たち來りて汝が眞理を保つこと、即ち眞理に循ひて歩むことを證したれば、われ甚だ喜べり。四 我には我が

五 子供の、眞理に循ひて歩むことを聞くより大なる喜悅はなし。

六 愛する者よ、なんぢ旅人なる兄弟等にまで行ふ所みな忠實をもて爲せり。六 かれら教會の前にて汝の愛に

七 つきて證せり。なんぢ神の御意に適ふやうに彼らを見送らば、その行ふところ善からん。七 彼らは異邦人より何

八 をも受けずして御名のために旅立せり。八 されば斯る人を助くべきなり、我らも彼らと共に眞理のために働く者

とならん爲なり。

九 われ曩に聊か教會に書きおくれり。然れど彼らの中に長たらんと欲するデオテレペス我らを受けず。一〇 こ

の故に我もし往かば、その行へる業を思ひ出させん。彼は悪しき言をもて我らを罵り、なほ足れりとせずして自

ら兄弟たちを接けず、之を接けんとする者をも拒みて教會より逐ひ出す。

二 愛する者よ、惡に效ふな、善にならへ。善をおこなふ者は神より出で、惡をおこなふ者は未だ神を見ざる

イ約一を見よ 二約二を見よ 二門一〇 二一を見よ(辨二) 約三・一〇

口約三・一八 約貳 (約前四・一四、一五) ホ約貳四 一三 九 (約九・三四) ヲ約三・六

ハ約五・一〇 徒一 一 九 後六・一三 加四 へ(羅二・一三 來一 一三) 三 徒二〇・三三を見よ 七 夕詩三四・一四、三七 二七等

一五を見よ 提前二・一 提後一 卜撒前二・二二(西一) 又徒五・四 約一五 七 約三三を見よ レ約三・二九を見よ

ツ(徒六・三 提前三・ホ約一九・三五、二一 ナ約二二
七) 二四 ラ約二〇・一九、二二、一 二六 彼前五・一四 ム(約一〇・三)
弗六・二三を見よ

一三 なり。ニニデメテリオは凡ての人にも真理にも證せらる。我等もまた證す、なんぢ我らの證の眞なるを知る。
一四 我なほ汝に書き贈ること多くあれど墨と筆とにて爲るを欲せず、一四速かに汝を見、たがひに顔をあはせて
一五 語らんことを望む。一五汝に平安あれ、朋友たち安否を問ふ。なんぢ名をさして友たちに安否を問へ。

ヨハネの第三の書 をはり